

令和 5 年度事業計画書

社会福祉法人稲泉会

令和5年度事業計画

I. 経営理念

- 一、 人権を尊重します。
- 一、 コンプライアンスの徹底を図ります。
- 一、 「笑顔に勝る介護なし」をモットーにサービスの向上を図ります。
- 一、 地域の交流を大切に、常に連携を図ります。
- 一、 将来とも安定した介護保険事業の展開を目指し人的・財政的基盤の確立と安定化に努めます。

II. 基本方針

稲泉会は、経営理念をふまえ、地域の虚弱・要介護高齢者に介護サービスを提供する社会福祉法人として、地域の方々からの信頼を糧に将来とも安定した公共財としての役割を果たすよう施設サービス及び在宅サービスの提供を通して法人経営に取り組んで参りました。

社会福祉法人の取り巻く環境は、昨今の新型コロナウイルス感染症による事業の休止や物価高騰等により経営も厳しい状況となっております。そのような状況であっても地域の福祉を支える担い手として、一人ひとりが尊重され、安心と生きがいのある地域を創っていかねばなりません。

その実現に向けて、法人の役職員全員が、地域を支える担い手として、サービスの質の向上を更に意識し業務に当たることが重要です。その自覚が、安心・安全な福祉サービス提供者としての当法人の信頼に結びついていくものと考えます。

令和5年度は、昨年度に引き続き経営安定化に向けた課題の取り組みを進め、中長期計画を策定し、将来とも継続した法人経営の基本的考え方を示して参ります。また、新たな事業の取組やICT化により業務効率化に取り組めます。

次期介護報酬改定の動向を注視しながら、法人理念の実現のため各関係機関との連携を深め役職員一同地域福祉の向上に取り組んで参ります。

Ⅲ. 重点目標

- | |
|--------------|
| 1 人材の確保 |
| 2 経営ガバナンスの強化 |
| 3 中長期計画の策定 |
| 4 サービスの質の向上 |
| 5 公益的取組の推進 |

Ⅳ. 重点目標に向けた取り組み

1. 人材の確保

職員配置の適正化を進めながら、新たな採用を進めるため、高卒、専門学校卒、大卒とそれぞれへのアプローチを行い、新卒採用を積極的に進めて参ります。

また、職員のモチベーションの向上が図られるよう、職員面談（6月・12月）の実施及び業務改善提案などの仕組みを作り、職員一人ひとりが経営に参画しながら定着と離職防止に努め働きやすい職場づくりを進めて参ります。

2. 経営ガバナンスの強化

自律的で適正な法人運営を行うため、理事会・評議員会の内部統制機能の強化、監事監査の実施を行って参ります。また、業務執行の役割を分担し、担当制による経営執行体制を図って参ります。

(1) 理事会・評議員会による内部統制の強化

項目	内容	具体的取組
理事会の開催	定期開催	6月、9月、12月 3月
	随時開催	必要に応じて随時
評議員会	定期開催	6月、3月
監事監査	内部監査	5月、8月、11月、2月

(2) 理事会・評議員会研修会・意見交換会の開催

項目	内容	具体的な取組
理事・監事研修会	・事業の進捗状況や財務状況の共有と 社会福祉法人の取り巻く環境について	10月
評議員会研修会	・法人の課題・取組状況について	11月

3. 中長期計画の策定

法人の理念の実現と継続的・安定的な法人経営の実現のため、中長期計画を策定します。また、策定後の継続的な検証体制を作ります。

(1) 中長期策定委員会の構成

項目	構成員	検討事項
法人	理事長	1. 経営理念の浸透 2. 法人の置かれている内外環境の分析（現状と課題） 3. 中長期的目標の設定 4. 中長期目標の具体的な計画立案
	理事 2名	
地域	地域代表 1名	
事業所	法人内事業施設長・所長 2名	

4. サービスの質の向上

(1) ケアの質の向上

法人の理念「笑顔に勝る介護なし」を職員一人ひとりが体现し、地域から求められる稲泉会職員像を目指して、入居者・利用者のケアにあたっては、事業所全体が利用者主体の原点に常に立ちかえり入居者・利用者のこれまでの暮らしを踏まえ、そこから学んだことを具体的なケアとサービスに結びつける実践を進めて参ります。

(2) 家族との信頼関係

利用者家族との関係を深めていくために、情報提供を行うとともに、要望等に対して真摯に対応して参ります。

また、苦情やご意見は各事業の質の向上に資するものと捉え第三者委員会における助言も得ながら信頼関係を深めて参ります。

(3) 地域との連携

各関係機関との連携に努め地域の公共財としての役割を果たして参ります。地域への感謝と、地域を大切にしたい思いを持ち、法人経営に取り組む姿勢を持ち続けます。

5. 公益的な取組の推進

(1) I W A T E安心サポート事業

福祉的課題を抱える方の自立を支えるため各行政・関係機関等と連携し、日常の困りごとの解決に貢献して参ります。

V 修繕・改修計画

計画名	内 容
業務用洗濯機整備	・経年使用により、修繕部品の製造中止により新たに購入するもの。
I C T導入	・介護用ソフトを変更し、更なる業務効率化を図り、新たな加算取得に取り組む。(補助金事業)
その他修繕・改修	・必要時の修繕・改修の対応(随時)

令和5年度年間実施計画

月	実施内容
4	・辞令交付式(年度初め)
5	・法人内部監査
6	・理事会(定例) ・定時評議員会 ・職員面談(第1回)
8	・法人内部監査
9	・理事会(定例) ・法人各事業所敬老会
10	・理事・監事研修会
11	・法人内部監査 ・評議員会研修会
12	・理事会(定例) ・職員面談(第2回)
1	・仕事始め式
2	・法人内部監査
3	・理事会(定例) ・定時評議員会

社会福祉法人稲泉会 運営組織図

